

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/12

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.17	153.26	▲1.13	▲3.60
EUR	1.1915	1.1872	▲0.0023	+0.0065
AUD	0.7106	0.7127	+0.0052	+0.0129
SGD	1.2628	1.2621	▲0.0026	▲0.0105
CNY	6.9114	6.9121	▲0.0006	▲0.0318
MYR	3.9268	3.9158	▲0.0082	▲0.0185
THB	31.11	31.08	▲0.08	▲0.56
IDR	16788	16783	▲17	+8
PHP	58.28	58.30	▲0.23	▲0.67
INR	90.67	90.71	+0.13	+0.27
VND	25976	26000	+0	+16

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.172%	+3.0 bp	▲10.1 bp
日本(10年)	2.242%	+0.0 bp	▲1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.792%	▲1.6 bp	▲6.7 bp
オーストラリア(5年)	4.385%	▲4.7 bp	▲9.4 bp
シンガポール(5年)	1.570%	+1.3 bp	▲8.2 bp
中国(5年)	1.553%	▲1.0 bp	▲2.9 bp
マレーシア(5年)	3.299%	▲0.1 bp	+0.3 bp
タイ(5年)	1.276%	▲3.2 bp	▲4.5 bp
インドネシア(5年)	5.756%	▲2.4 bp	+8.7 bp
フィリピン(5年)	5.575%	▲0.7 bp	+4.3 bp
インド(5年)	6.427%	+1.6 bp	+5.8 bp
ベトナム(5年)	3.751%	+0.4 bp	+8.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	50,121.40	▲0.1%	+1.3%
N225(日本)	57,650.54	+0.0%	+6.2%
STOXX50(ユーロ圏)	6,035.64	▲0.2%	+1.1%
ASX(オーストラリア)	5,634.33	+1.0%	+0.6%
FTSTI(シンガポール)	4,984.58	+0.4%	+0.4%
SSEC(中国)	4,131.99	+0.1%	+0.7%
SENSEX(インド)	84,233.64	▲0.0%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	8,290.97	+2.0%	+1.8%
KLSE(マレーシア)	1,756.39	+0.5%	+0.8%
PSE(フィリピン)	6,498.82	+0.4%	+2.0%
SETI(タイ)	1,411.70	+0.1%	+4.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,796.85	+2.4%	+0.3%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	310.59	+0.7%	▲0.7%
金	5,084.39	+1.2%	+2.4%
原油(WTI)	64.63	+1.0%	+1.1%
銅	13,090.49	+0.4%	+1.0%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.70	-	154.40
EUR/USD	1.1670	-	1.2050
AUD/USD	0.6785	-	0.7280
USD/SGD	1.2560	-	1.2830
USD/CNY	6.8960	-	7.0440
USD/MYR	3.8800	-	4.0130
USD/THB	30.50	-	32.10
USD/IDR	16550	-	17000
USD/PHP	56.10	-	59.90
USD/INR	89.70	-	92.50
USD/VND	25,700	-	26,100

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台半ばでオープン。東京休日にて参加者が乏しい中、昨日まで続いていた円の買戻し圧力が継続し、アジア時間午前からじりじりと低下基調が継続。ドル円は一時152円台後半まで下落するも、アジア時間終盤にかけては153円台度付近のレンジ推移に落ち着き、結局153円付近で海外時間へ。アジア通貨は総じて小動きな展開であった。

欧州時間のドル円は、153円台前半でオープン。その後、小幅に上昇し153円台半ばでNYオープン。NY市場のドル円はNY朝方に発表された米1月非農業部門雇用者数変化と失業率が予想より良好だった内容が好感され、発表後は瞬時に154円台半ばまで買われるも、その後は米株の軟調な展開等が重しとなり、152円台半ばまで大幅に下落する。午後は下げ渋り、終盤にかけて153円台前半まで戻し、そのままの水準でクローズした。

## 【金利】

昨日の米10年債利回りは上昇。アジア時間、欧州時間は雇用統計待ちで閑散となり、狭いレンジで推移。米国時間に入ると、米1月非農業部門雇用者数変化と失業率は市場予想よりも良かったことで米10年債利回りは急上昇。一時、4.20%台前半まで上昇した。その後は徐々に水準を低下させたが戻り切らず、米10年債利回りは前日比+3.0bpの4.173%でクローズした。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。先週から下振れGA続いていた米雇用関連指標が、昨日は市場予想を上回ったことで米金利上昇・ドル買いで反応した。しかし、ドル円で言えばすぐに水準を戻しており、足元の全体的なトレンドで言えば、自民党大勝からのドル円の上値が重い展開が継続している。明日に米1月CPIを控え、新たな材料なければ今の地合いが続くといえ、上値の重い展開となりそうだ。米CPIが市場予想を上回れば、再び米金利上昇圧力からドル高は懸念されるものの、足元の地合いを踏まえると、ドル円の反発も限定的となるかもしれない。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 国内企業物価指数  
(日本) 1月 東京オフィス空室率  
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 1月 インド CPI  
(アジア) 2月 豪 消費者インフレ期待  
(アジア) 休場 台湾  
(欧州) 12月 独 経常収支  
(欧州) 12月 英 建設業生産高 / 貿易収支  
(欧州) 12月 英 月次GDP  
(欧州) 12月 英 鉱工業生産 / 製造業生産 / サービス業指数  
(欧州) 1月 キリジャ CPI  
(欧州) 1月 英 RICS住宅価格  
(欧州) 4Q 英 GDP(速)  
(米国) 1月 中古住宅販売件数  
(米国) 国債入札(30Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

せん。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。